



**清水「有田川に支えられる農業」**  
**花園「高野の宗教を支える農林業」**

- 棚田・棚畑、土手でのヒメコウゾなどの半栽培  
 平地が少ない地域での生計を可能にした先人の知恵と努力。美しい景観となっているほか、防災・保水・水質浄化機能を持つ。
- 先人の知恵と努力が生んだ用水技術  
 沼地区の分水機能や揚水管理システムは技術の賜物。
- 「ぶどう山椒」の栽培や、山間地の生計を支えた「保田紙」
- シキミ・コウヤマキの生産  
 仏花であるコウヤマキをはじめ、高野山の祭事を支えた。
- 高野の宗教文化が生んだ御田舞の継承  
 米作りの全てを演じるのは貴重。

**高野「独自の森林育成が育む有田川」**

- 摩尼山まにさんのモミ・ツガ・ブナ天然林  
 戦争中も住民が手をかけて守り抜いた森林は、世界に誇れる生物多様性の宝庫。
- 高野六木を中心とした「尊厳護持」を体言する森づくり  
 「永久の造林計画」に基づくゴールのない森づくりを実施。
- 世界で唯一の純林“コウヤマキ植物群落保護林”
- スギ特別母樹林
- 新たな視点での“森林の価値”発見

● 他認定地域とのコラボレーションによるPR活動  
 高野山と熊野（紀伊山地の霊場と参詣道）、みなべ・田辺地域の梅システムなどと連携を図ることで、観光客の増加が見込まれます。

● 地域の自信と誇りに  
 住んでいる私たちにとっては気付きにくいことですが、代々守ってきた農林業は世界に自慢できるものです。認定を受け、それに気付くことが、私たちの自信と誇りに、また地域の活性化や産業継承につながります。

**これからの展望**  
 農業遺産の認定が目標ではありません。農業遺産認定を活用した農林産物のブランド化、地域の活性化、町の振興を考えています。そのために、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。